



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No.11

令和4年2月28日

「3.11」あの日を忘れない

校長 向井 美紀

北京2022冬季オリンピックが2月20日に幕を閉じました。日本のメダル獲得数は、これまでで最高の数だそうです。メダル獲得のニュースだけではなく、世界のアスリートが真剣に競技に挑んだ姿に感銘を受けました。3月にはパラリンピックが始まります。また、選手が一人一人輝く姿を見せてくれることを期待します。

さて、この時期の学校便りに、東日本大震災のことを何度か書いております。5年前に、宮城県名取市の閑上地区を訪れた時は、まだ海岸沿いを工事車両が行き交い、枠組みと一部の壁が残された蒲鉾工場がぼつんと佇んでいるだけでした。今は、津波で大きな被害を受けた場所も整地をされ、地元のシンボルとなる新しい建物が建っています。福島県相馬市と福島市を結ぶ東北中央自動車道(相馬福島道路)もでき、アーチのような高架道路が田んぼの上を走っています。

このように、11年前とは風景が変わりましたが、「3.11」を忘れてはいけないと思うのです。その日は、初めて同僚と防災倉庫から銀色の袋に入った防災毛布を出し、特別教室にマットを敷きつめ、お迎えを待つ児童と過ごした夜でした。その一方で想像に絶する被害があり、多くの尊い命が奪われました。

コロナ禍ではありますが、毎月避難訓練を行い、1月には引き渡し訓練を1年ぶりで行うことができました。保護者の皆様、校庭までお越しいただきありがとうございました。

災害はいつ、起きるか分かりません。いつも避難訓練で、「一番大事なものは？」と聞くと、「命」という答えが児童から返ってきます。その命を守るために、「おかしも(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない)」を徹底することと、3つの「こない(落ちてこない・倒れてこない・移動してこない所で頭を守る)」を復唱して、自ら安全に避難することを指導しています。

私たち大人は「3.11」を次世代に語り継ぎ、自分の命を自分で守る安全教育を継続していく必要があります。それが、東日本大震災から得た大きな教訓ではないでしょうか。

保護者・地域の皆様には本校の教育活動にご支援いただき、本当にありがとうございました。3月25日には、卒業式があります。保護者と教職員一同で、夢を描き飛び立つ卒業生を精一杯祝福したいと存じます。

3月の行事予定

2日(水) 全校朝会 6年生を送る会
保護者会(3・5年)
4日(金) 卒業式会場準備(5年)
7日(月)~11日(金) パワーアップタイム
7日(月) 委員会
9日(水) たてわり交流
16日(水) 児童集会 安全指導日
たてわり交流(お別れ会)

生活目標 1年間のまとめをしよう

18日(金) 5時間授業
21日(月) 春分の日
22日(火) 給食終 4時間授業
23日(水) 全校朝会
卒業式予行練習・4時間授業(6年)
2時間授業(1~5年)
24日(木) 修了式 2時間授業
25日(金) 卒業式(6年)
26日(土)~4月5日(火) 春季休業日

児童の様子

音楽専科 福井 のぞみ

2月9日(水)は音楽朝会があり、今月の歌である「旅立ちの時～Asian Dream Song～」について紹介しました。この曲は1998年に長野で開催されたパラリンピックのテーマ曲として作られました。作詞はドリアン助川、作曲は久石譲です。よく知っているジブリ作品の音楽などをみんなで口ずさみながら、久石譲の音楽の世界に浸ることができました。曲について知ったことで、よりこの曲の良さや味わいに気付き、この曲を好きになってくれたようです。今はなかなか思いっきり歌うことが難しい中ですが、心に素晴らしい音楽をたくさん蓄え、豊かな情感や表現力を身に付ける肥やしになることを願っています。

新年度の予定

教務主任 稲垣 雄一

〈令和4年度 1学期始業式〉

令和4年度の始業式は、4月6日(水)に行います。8時15分までに登校するようにお願いします。新2～6年生は、始業式の後、学級指導を行い、9:30頃下校になります。

〈令和4年度 1学期保護者会〉

来年度1回目の保護者会を以下のように計画しています。

4月13日(水) 5・6年・つくし

4月14日(木) 1・2年

4月15日(金) 3・4年

体育館で全体会と各学年・学級で懇談会を行います。詳細は、年度初めに配布される学年だより・保護者会のお知らせをご覧ください。

卒業式に向けて

6年 土橋 達也

いよいよ第57回の卒業式が後1カ月と迫ってきました。今年度もコロナウィルスの影響により、制限があった一年でした。通常通りの行事の形ではなくなり、普段の生活も変わってきた中、こうして無事に56名の児童が卒業式を迎えます。3月からは、卒業式練習が始まります。卒業式にも様々な活動制限がありますが、児童一人一人の思いを言葉にして、晴れの舞台上、有終の美を飾らせたいと思います。「心一つに」を合言葉に残りの学校生活を有意義なものにしていきます。

春休みの生活

生活指導主任 遠藤 亜主加

早いもので、春休みまで一か月を切りました。春休みの過ごし方について学校でも指導をしますが、特に以下の点についてご家庭でもお声かけをお願いします。

新しい学年の準備をしましょう

- ・一年間の自分の活動をふり返り、自分の成長を確かめたり、新しい学年のめあてを考えたりしましょう。
- ・学習用具や必要なものの点検と準備をしましょう。(上履き、体育着、道具箱、道具箱の中身、鉛筆、定規、雑巾、色鉛筆、絵の具セットなど、お子さんと確認してください。)

健康で安全な春休みを過ごしましょう

- ・引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に努め、三密をさける・マスクの着用を徹底する・こまめに手洗いをするなど心掛けて生活しましょう。
- ・交通ルールを守って、交通事故に気を付けましょう。特に、自転車の乗り方には十分注意しましょう。
- ・外出する時は、「行き先・同行者・帰る時刻」を家の人に告げてから出かけましょう。

以上を心掛けて、4月からも安全に楽しい生活を送ってほしいと思います。